

1. 取扱説明書

保証書

品名 DアナログユカコンAB-R 床暖房コントローラ (サーモ付)
DアナログユカコンAB-N 床暖房コントローラ (サーモ無)

上記機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- (1) 保証期間は、上記品名の機器をお買い上げの日から2年間とし機器本体を対象とします。
- (2) 万一故障の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガス支社・営業所へお申し出ください。
- (3) サービス員が訪問した時にこの保証書をお示しください。
- (4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
 - (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
 - (ニ) お買い上げの店または東京ガス支社・営業所にご連絡なしに改造された場合の故障。
 - (ホ) この保証書を紛失された場合。
- (5) 無料修理などアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

保証責任者

東京ガス株式会社



〒105-0022 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表03(3433)2111

お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店名	
住所	
電話番号	

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、取扱者が記入してあることを確認してください。
2. この保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
3. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

※ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは別紙事業所一覧をご覧ください。

73968119255000

床暖房用コントローラ

DアナログユカコンAB-R

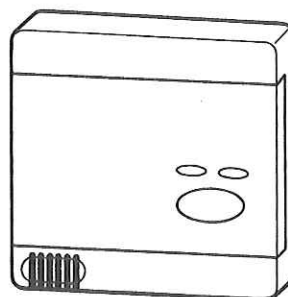
(直温センサー付き)

DアナログユカコンAB-N

(直温センサーなし)

取扱説明書

- ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保存してください。



DアナログユカコンAB-R

目次

★特に注意していただきたいこと	1~2
★各部の名称	3~4
★特長	3~4
★ご使用方法	5~13
1. 初期通電時	5
2. 運転・停止のしかた	5
3. 温度調節のしかた	5
4. 時計の合わせかた	6
5. タイマーのつかいかた(簡単な説明)	7
6. タイマーのつかいかた(詳細な説明)	8
①タイマー予約のしかた	8
②タイマー運転のしかた	11
7. ホームオートメーション機能	13
★修理を依頼される前に	14
★保証書	

特に注意していただきたいこと

安全に関する重要な内容ですのでよく読みのうえ、必ずお守りください。

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷など重大な結果に結びつく可能性が大きいものを「△警告」の欄に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるものを「△注意」の欄にまとめてあります。必ず、ご使用時にいつでも読むことができますところに保管してください。



警告

コントローラの取り付け

取り付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼して行ってください。ご自分で取り付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。



床面温度を上げすぎない

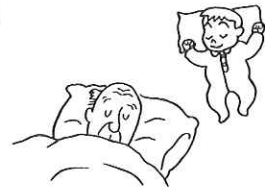


禁止

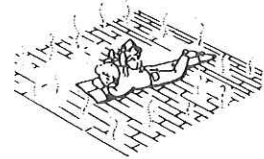
床面の温度を高くして、床に長時間接触しますと、皮膚傷害を起こす恐れがあります。特に次のような方はご注意ください。



◆深酒・疲労の激しい時や眠気を誘う薬（風邪薬等）を服用された方



◆乳幼児や身体の不自由な方など、自分の意志で体を動かせない方



◆皮膚の弱い方や皮膚感覚の弱い方



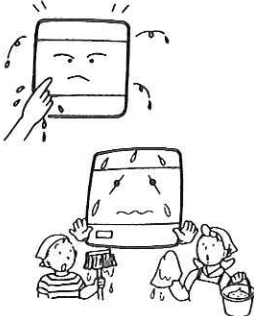
注意

コントローラを水濡れさせない



禁止

コントローラを水洗いしたり、濡れた手で操作しないでください。操作部より水が侵入して、故障の原因になることがあります。



禁止

無理な取り扱いはいし

小さなお子さまなどによる無理な取り扱いや強引な操作は、故障や破損等の原因になります。



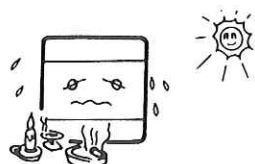
注意

高温・直射日光はさける



禁止

火気を近づけたり、直射日光にあたると、表示部・印刷面・プラスチック部が変色や変形することがあります。また、センサー部に直射日光があたりますと、正しい室温が検知できなくなります。
(DアナログユカコンAB-Rの場合)



日常のお手入れ

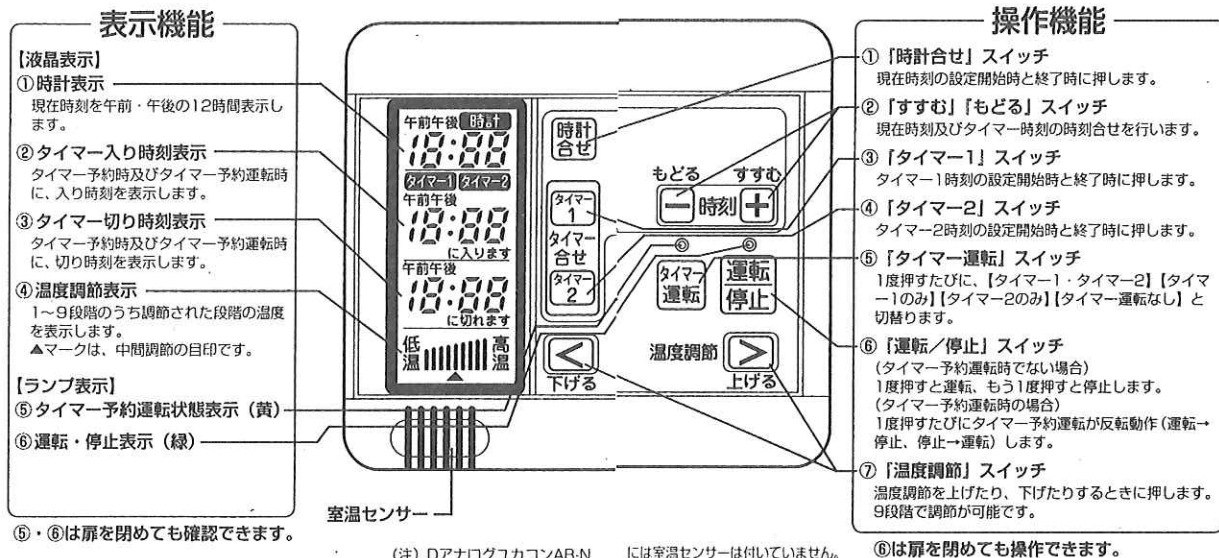
柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどい場合は、お湯か水で濡らした布をよく絞って拭きます。

△ご注意

シンナー・ベンジン・磨き粉・40℃以上のお湯は、変色や変形の原因となりやすいので使用しないでください。



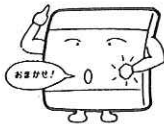
各部の名称



特長

★おすすめタイマー予約

1日2回のタイマー予約運転で生活サイクルに合った床暖房やムダなく経済的な床暖房が行えます。



★わかりやすい表示

液晶表示は、おおきな文字を使い見やすくしました。また、タイマー運転ランプや運転・停止ランプは、扉が閉まっても確認できます。



★押しやすいスイッチ

大きな押しやすいスイッチで、操作がとて簡単です。さらに、【運転/停止】スイッチの受け付けをブザーでお知らせします。



- 3 -

★憶えてます機能

停電時に便利な記憶機能内蔵で、停電前の運転状態を約1分間、時計設定(現在時刻)を約10分間記憶します。また、その他の設定状態は永久記憶します。



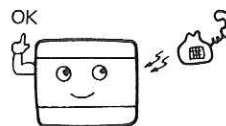
★扉開けずにスイッチ

日常あまり使用しないスイッチや表示は、扉の中におさめました。日常の操作は扉の上から運転スイッチのみで簡単な操作です。



★ホームオートメーション機能

集中制御コントローラとの接続により、一部屋から全部屋コントロールや、テレコントロールとの接続により、外出先や帰宅途中などの遠隔地から、電話にて運転・停止ができます。



- 4 -

ご使用方法

1. 初期通電時

- (1) 電源を入れます。
熱源機の電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- (注)
☆電源が入らない場合は、熱源機の取扱説明書をご覧になり電源を入れ直してください。



- (2) 時計表示は、「-:-」及び「時計」の点灯になっています。
- (3) 温度調節の目盛りは、低温側になっています。

「時計」「-:-」「最低温度」が点灯

2. 運転・停止のしかた

- (1) 運転にします。
【運転/停止】スイッチを押してください。ランプ（緑）が点灯して、ブザー音が「ピッピッ」となります。



- (2) 停止にします。
【運転/停止】スイッチを押してください。ランプ（緑）が消灯して、ブザー音が「ピッ」となります。



※扉を開けても操作できます。

3. 温度調節のしかた

- (1) 温度調節を行います。
【上げる】【下げる】スイッチを押してご希望の設定を行います。1度押すたびに1段階ずつ調節が行えます。

☆【DアナログユカコンAB-Rの場合】
室温は、設定に基づき自動調節して運転します。

☆【DアナログユカコンAB-Nの場合】
室温は自動調節されませんので、お好みに合わせて設定してください。

- (注)
☆使い始めや温度調節の変更を行ったときは、設定温度になるまでに遅れ時間があります。



☆温度を上げたい



バーが増える

☆温度を下げたい



バーが減る

4. 時計の合わせかた

(例) 午前10時30分に合わせる場合

- (1) 時計合わせを始めます。
【時計合せ】スイッチを押します。



「午前」「0:00」が点滅

- (2) 現在時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して「午前」「10:30」に合わせます。



☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。

☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。

- (3) 時計を動作させます。
【時計合せ】スイッチを押します。



☆時計合わせが終了し、表示が点滅から点灯に変わり、時計が動作し始めます。

☆時報などに合わせてスイッチを押しますと、秒合わせができます。

「時計」「午前」「10:30」が点灯

☆時計を合わせる際には、各スイッチを押さない状態が約1分間継続した場合は、設定状態が解除されます。設定中の時刻で設定されしますので、始めからやり直してください。



ご使用方法

5. タイマーのつかいかた (簡単な説明)

【例】午前6:00～午前9:30 (タイマー1)
午後4:30～午後11:00 (タイマー2) とセットするとき



① タイマー予約のしかた (※詳細は8ページ以降を参照してください。)

〈タイマー1を予約する時〉

A1. タイマー1の入り時刻合わせ
開始時刻の設定をする。(8ページ参照)



A2. タイマー1の切り時刻合わせ
停止時刻の設定をする。(8ページ参照)



〈タイマー2を予約する時〉

B1. タイマー2の入り時刻合わせ
開始時刻の設定をする。(9ページ参照)



B2. タイマー2の切り時刻合わせ
停止時刻の設定をする。(9ページ参照)



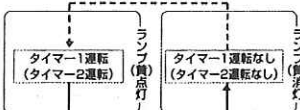
② タイマー運転のしかた (※詳細は11ページ以降を参照してください。)

【タイマー運転】スイッチを押すたびに、下図のように運転状態と液晶表示が切りかわります。

〈タイマー1・2設定の場合〉



〈タイマー1のみ (タイマー2のみ) 設定の場合〉



(タイマー予約運転時は黄色ランプが点灯)

(注)

☆必ず時計合わせを行ってからタイマー予約を行ってください。
☆タイマー予約時刻を合わせる際には、各スイッチを押さない状態で約1分間継続した場合は、設定状態が解除されますので、始めからやり直してください。

- 7 -

6. タイマーのつかいかた (詳細な説明)

① タイマー予約のしかた

〈タイマー1の設定を行ないます〉

※タイマー2のみ設定する時はこのページの操作は必要ありません。

A1. タイマー1の入り時刻合わせ

〈例〉午前6時00分に合わせる場合

① タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー1】スイッチを押します。



【午前】「:-:」が点滅

② 入り時刻を合わせます。

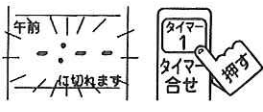
【すすむ】【もどる】スイッチを押して【午前】「6:00」に合わせます。
☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。
☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。



A2. タイマー1の切り時刻合わせ

〈例〉午前9時30分に合わせる場合

① タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー1】スイッチを押します。



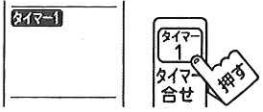
【午前】「:-:」が点滅

② 切り時刻を合わせます。

【すすむ】【もどる】スイッチを押して【午前】「9:30」に合わせます。



③ タイマー時刻合わせを終了します。
【タイマー1】スイッチを押します。
☆タイマー1 予約時刻合わせが終了して、【タイマー1】が点灯します。



【タイマー1】が点灯

(注)

☆設定中に停電した場合は、設定前の状態に戻りますので、設定をやり直してください。

- 8 -

ご使用方法

① タイマー予約のしかた (つづき)

【タイマー2の設定を行ないます】

※タイマー1のみ設定する時はこのページの操作は必要ありません。

B1. タイマー2の入り時刻合わせ

(例) 午後4時30分に合わせる場合

- ① タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー2】スイッチを押します。



【午前】「:-:-」が点滅

- ② 入り時刻を合わせます。

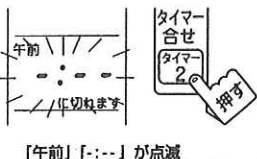
【すすむ】【もどる】スイッチを押して【午後】「4:30」に合わせます。
☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。
☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。



B2. タイマー2の切り時刻合わせ

(例) 午後11時00分に合わせる場合

- ① タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー2】スイッチを押します。



【午前】「:-:-」が点滅

- ② 切り時刻を合わせます。

【すすむ】【もどる】スイッチを押して【午後】「11:00」に合わせます。



- ③ タイマー時刻合わせを終了します。
【タイマー2】スイッチを押します。
☆タイマー2予約時刻合わせが終了して、【タイマー2】が点灯します。

(注)

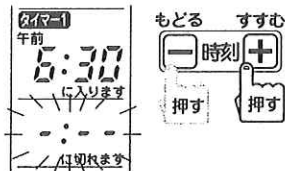
☆設定中に停電した場合は、設定前の状態に戻りますので、設定をやり直してください。



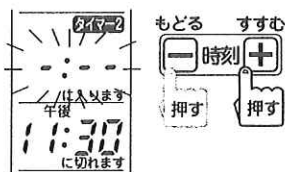
【タイマー1】「タイマー2」が点灯

こんなときには…………

- ★入り時刻のみタイマー予約する時
【すすむ】【もどる】スイッチを押して、切り時刻を「:-:-」に合わせてください。(「:-:-」は午後11:59の次に表示されます。)



- ★切り時刻のみタイマー予約する時
【すすむ】【もどる】スイッチを押して、入り時刻を「:-:-」に合わせてください。(「:-:-」は午後11:59の次に表示されます。)



★「Err」表示がでた時

次のような時に「Err」表示がでますので、タイマー予約をやり直してください。

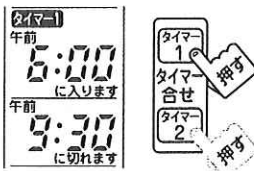
- ① 入り時刻と切り時刻を同じ時刻に設定した場合。
② タイマー1とタイマー2の設定により、24時間運転状態となる設定をした場合。
(タイマー1・2の両方を選択時)



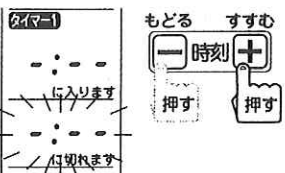
★タイマー予約の確認・取り消し

変更をする時

- ① タイマー予約時刻を確認する時は、【タイマー1】【タイマー2】の各スイッチのみを押して確認してください。



- ② タイマー予約時刻を取り消す時は、8ページ以降を参照しタイマー予約時刻を「:-:-」に設定してください。(「:-:-」は午後11:59の次に表示されます。)



- ③ タイマー予約時刻を変更する時は、8ページ以降を参照し設定をやり直してください。

ご使用方法

② タイマー運転のしかた

(1) タイマー時刻の設定を確認します。

液晶表示部へ、下記の何れかが点灯していることを確認してください。

- a. タイマー1のみ設定 b. タイマー2のみ設定 c. タイマー1・2設定



(2) タイマー予約運転にします。

【タイマー運転】スイッチを押して、『タイマー1・2』、『タイマー1』、『タイマー2』の何れかを選択します。

☆【タイマー運転】スイッチを押すたびに右下図のように運転状態と液晶表示が切りかわります。

☆運転状態は、タイマー予約時刻の設定状態によって、入り状態または切り状態となります。

(注)

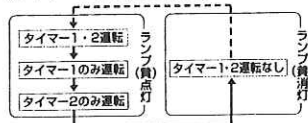
☆【Err】表示となった場合には、タイマー1の入り時刻とタイマー2の切り時刻またはタイマー1の切り時刻とタイマー2の入り時刻が同一となっていますので、設定を入れ直してください。

☆ご旅行などにより長期の間不在となる場合には、【タイマー運転】スイッチを何度か押し、タイマー予約運転を解除（タイマー運転ランプ【黄】が消灯している状態）にしてからお出かけください。

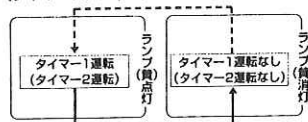


予約時刻、タイマー運転ランプ(黄)が点灯

(タイマー1・2設定の場合)



(タイマー1のみ (タイマー2のみ) 設定の場合)



こんなときには……

★タイマー予約運転の停止中に運転したい場合。

【運転/停止】スイッチを押してください。ランプ(緑)が点灯して、ブザー音が「ビッピッ」となります。

☆次のタイマー予約の切り時刻になると停止します。

☆タイマー時刻表示は、運転状態に応じて、次の入り時刻・切り時刻へ自動的に変化します。



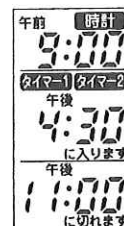
運転ランプ(緑)が点灯

★タイマー予約運転の運転中に停止したい場合。

【運転/停止】スイッチを押してください。ランプ(緑)が消灯して、ブザー音が「ビッ」となります。

☆次のタイマー予約の入り時刻になると運転します。

☆タイマー時刻表示は、運転状態に応じて、次の入り時刻・切り時刻へ自動的に変化します。



運転ランプ(緑)が消灯

ご使用方法

7. ホームオートメーション機能

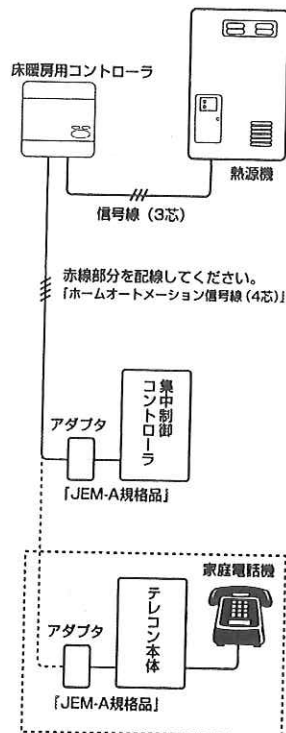
- (1) 集中制御コントローラおよびテレコンへの配線を行ってください。
集中制御コントローラおよびテレコンへの配線のしかたは、工事説明書ならびに集中制御コントローラ・テレコンローラの取扱説明書をよくお読みになってから行ってください。

- (2) 集中制御コントローラの操作をします。
集中制御コントローラにてスイッチをON/OFFしますと、【運転/停止】スイッチ操作時と同一の操作が行えます。

- (3) テレコンの操作をします。
外出先や帰宅途中などの遠隔地から電話(ビッポバタイプ)により、【運転/停止】スイッチ操作時と同一の操作が行えます。

(注)

☆集中制御コントローラおよびテレコンによりタイマー予約運転の解除はできませんので、ご旅行などにより長期の間不在となる場合には、【タイマー運転】スイッチを何度か押し、タイマー予約運転を解除(タイマー運転ランプ【黄】が消灯している状態)にしてからお出かけください。



修理を依頼される前に

まったく運転しない場合

- 熱源機本体の電源プラグが確実に差し込まれていますか。
 - 屋内の電源ヒューズやブレーカが切れていませんか。
- 【停電したとき】
- そのまま通電されるまでお待ちください。液晶表示やランプ表示は全て消えますが、設定した内容はそのまま記憶しています。(但し、時計表示は10分間のみ記憶)

タイマー切り時刻表示部に「314」が点滅している。

- 室温センサーの異常ですので、もよりの販売店にご連絡してください。

MEMO